

江差町地域公共交通活性化協議会 議事録

会 議 名	令和4年度第1回江差町地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和4年8月31日（水） 13時30分～15時30分
開催場所	江差町役場3階 第2委員会室
出席者	委員：出席13名、欠席5名 同行者：3名 事務局：2名 事務局支援：2名
議事次第	1. 開 会 2. 会長挨拶 3. 議 題 （1）委員の変更報告について （2）令和3年度江差町地域公共交通活性化協議会事業報告及び決算報告について （3）北海道江差高校における通学状況に関するアンケート調査の結果報告について （4）令和4年度江差マース実証実験の概要説明について （5）一般旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可申請に係る協議について （6）令和4年度江差町地域公共交通活性化協議会補正予算（案）の提案について （7）その他 4. 閉 会
配付資料	別紙のとおり
議事要旨	1. 開 会 ■ 事務局にて進行（委員出席者が過半数を超過しているため会議成立宣言）。 2. 会長挨拶 ◇ 本日は、年末のお忙しい中ご出席いただき、心より感謝・御礼申し上げます。 ◇ さて、地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにする、地域公共交通のマスタープランとしての役割をもつ「地域公共交通計画」の策定に向けた協議を進める場として立ち上げた本協議会であるが、本日が今年度最初の会議となる。 ◇ 本日の会議では、前年度の事業報告及び決算報告をさせていただいた後、江差高校の通学状況に関するアンケート調査の結果報告、そして、町と包括連携協定を締結しております、サツドラホールディングス株式会社様との連携により、前年度実施した「江差マース実証実験」を今年度も実施させていただく運びとなったので、その事業概要についてご説明させていただく予定。 ◇ また、協議事項として、「江差マース実証実験」の実施にあたって求められる「一般旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可申請に係る協議」「令和4年度江差町地域公共交通活性化協議会補正予算（案）の提案」についてお諮りする予定。 ◇ 本日もご出席の皆様におかれましては、限られた時間ではあるが、忌憚のないご意見をいただけたらと思うので、よろしくお願いする。 3. 議 題 <u>（1）委員の変更報告について</u> ■ 田畑会長から「資料1」により4月の人事異動で変更となった委員を紹介。 ■ 意見等特段なし。 <u>（2）令和3年度江差町地域公共交通活性化協議会事業報告及び決算報告について</u> ■ 事務局から「資料2」及び「資料3」により説明後、監事である佐藤委員から「資料4」により監査結果について報告。 ■ 意見等特段なし。

江差町地域公共交通活性化協議会 議事録

議事要旨

(3) 北海道江差高校における通学状況に関するアンケート調査の結果報告について

■ 日本データサービス株式会社 斉藤主任技師から「資料5」により説明。

■ 委員から次のとおり意見あり。

①-1 (小野寺委員)

- ◇ 回収率が高いのは、関心が高いというよりは切実な問題であるからと認識しており、表面化しただけと思われる。
- ◇ 保護者も含め、通学交通は非常に深刻な問題と思われるため、計画策定の際に、どのような考えをもって、計画を取りまとめるのか。
- ◇ 分科会での議論の内容を教えてください。
- ◇ 自動車の送迎問題は深刻な問題であるため、対策を早期に実施していただきたい。

①-2 (事務局)

- ◇ 計画策定に向け、重要なデータとして認識しており、当町のみならず、乙部町、厚沢部町等の近隣自治体との連携を含め、改善を行う必要がある。
- ◇ 近隣自治体との関係については、振興局主体の計画での議論も発生する。
- ◇ 定期運賃や運行時間帯の問題などの複数の問題があることから、今後分科会を活用するなどしながら、一つずつ検討していきたい。

(4) 令和4年度江差マース実証実験の概要説明について

■ 事務局から「資料6」により説明。

■ 委員から次のとおり意見あり。

①-1 (小野寺委員)

- ◇ 今回の実証運行では、エリア間の移動は乗換が必要なのか。
- ◇ 路線バスの利用も見込んでということだが、路線バスの時刻を調べた上での利用が必要なのは少し大変ではないか。
- ◇ 奥尻町民が利用する際には、どちらのエリアの運行内容が適用されるのか。

①-2 (事務局)

- ◇ エリアを超える運行はデマンド交通では行わず、既存の交通を利用いただく予定。
- ◇ 町民からは柳崎地区（特に病院）までの移動ニーズはあるものの、既存交通が運行している中で、全てをデマンド交通で補うと、既存事業者が撤退せざるを得ない状況を生み出す恐れがあるため、実施は想定していない。
- ◇ 一方で、町民からは自宅からバス停までの移動が困難という問題も挙げられていることから、そのあたりの解消にはつながることが期待される。
- ◇ 奥尻町民は、函館方面に自動車もしくはバスでの移動が多い状況であり、今回の実証運行では、そもそも江差町内の移動ニーズがあるかを把握したいため、実証運行段階では、奥尻町民も町民と同様の運行内容に従っていただく
- ◇ 全体をカバーするのではなく、まずは既存公共交通と棲み分けをした上で、利用していただきたい。

(5) 一般旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可申請に係る協議について

■ 事務局から「資料7」～「資料9」により説明。

■ 各委員から次のとおり意見あり。

①-1 (内澤委員)

- ◇ 運行時間が8時間の中で、労働基準法の関係から休憩が必要になるが、例えば11時50分に予約した場合、乗車はできるのか。

江差町地域公共交通活性化協議会 議事録

議事要旨

①-2 (事務局)

- ◇ 配車予約システムで、車両位置や運行時間を自動的に算出し、対応可否を判断するため、休憩時間などに被るようなことがあれば、システムが予約受付をしない形。
- ◇ 12時までの運行が可能とシステム上で判断されれば、乗車は可能。

②-1 (酒井委員)

- ◇ 乗車チケットを紛失した場合、再交付は可能なのか。
- ◇ 資料9について、若干の修正が必要な場合は、事務局対応とすることの確認を協議会から承認を得たほうが良い。

②-2 (事務局)

- ◇ 利用者IDが把握可能な体制にしたいと考えているため、一度、運賃を支払った実績が確認できれば、複数回の支払いは不要と考えている。
- ◇ ご指摘のとおり、軽微なものについては、事後報告を前提で、事務局で対応することとしたい。

■ 他の委員から意見等が特段ないため「資料7」～「資料9」の内容により承認。

(6) 令和4年度江差町地域公共交通活性化協議会補正予算(案)の提案について

■ 事務局から「資料10」により説明。

■ 意見等が特段ないため「資料10」の内容により承認。

(7) その他

■ 田畑会長から各委員へ全体を通しての意見等を求め、次のとおり意見あり。

①-1 (小野寺委員)

- ◇ 今年度の当初スケジュールから大幅に遅れているが、分科会の運営も含めて、着実に実施していただきたい。
- ◇ 昨年度実施したアンケート調査から、除雪等の問題も出ているため、各種議論内容について、協議会や部会等で報告・協議していただきたい。

①-2 (事務局)

- ◇ スケジュールについて、年度内に計画策定のスケジュール変更はなく、協議会については、今後、期間を詰めて開催したい。
- ◇ 分科会も今年度から設置しているため、次回以降、議論結果を共有させていただく。
- ◇ 実証運行以外の部分でも、既存公共交通や移動支援に係る課題があるため、分科会も含めて、議論していきたい。

②-1 (内澤委員)

- ◇ 配車システムの単純化に向けては、自動音声システムとアプリからの予約から、アプリに統一すべきではないか。
- ◇ キャッシュレスの観点からチケットのデジタル化をご検討いただきたい。

②-2 (事務局)

- ◇ 町内でもスマホ所有率が上がっている背景もあるが、高齢者のことを考慮すると「デジタル＋アナログ」の仕組みは現段階では必要なものと認識。
- ◇ 一方で、さらなる効率化を目指し、デジタル化は推進していきたい。

以上により閉会